



生涯学習制度 認定・専門理学療法士 新規申請マニュアル

作成者	日本理学療法士協会 事務局
作成日	2022年4月1日
最終更新日	2023年1月11日



目次

生涯学習制度 認定・専門理学療法士 新規申請マニュアル	1
目次	2
2022 年度以降の生涯学習制度における認定・専門理学療法士の申請について	3
認定理学療法士 申請要件	3
認定試験	4
認定理学療法士の申請	4
専門理学療法士 申請要件	5
口頭試問	6
専門理学療法士の申請	8

更新履歴

No.	更新日	更新内容
1	2022/4/1	新規作成
2	2022/10/25	p. 3 共通事項と臨床認定カリキュラム受講について追記しました p. 4 認定試験、申請分野数について追記しました p. 5 ブロック学会、日本理学療法学会連合の会員団体について追記しました p. 6 査読付き原著論文、口頭試問、申請分野数について追記しました
3	2023/1/11	p. 4 認定試験実施形式を 47 都道府県会場での筆記試験へ変更しました
4		
5		

2022 年度以降の生涯学習制度における認定・専門理学療法士の申請について

《共通事項》

- 2022 年度以降の認定・専門理学療法士は、登録理学療法士取得を前提条件とするため、登録理学療法士取得見込みでの各種研修会への申込や学会発表はできません。取得日以降にお申込ならびに学会発表を行ってください。
- 申請できるのは、在会者のみです。
- 2022 年度は申請要件を満たすための年度としますので、新制度初回の申請は 2023 年度です。
- 旧制度(2022 年 3 月 31 日まで)に受講した研修や論文・著作等の業績の読み替えは行いません。
2022 年 4 月以降の活動が対象です。

認定理学療法士 申請要件

以下の要件をすべて満たせば、マイページより申請が可能となります。

- 指定研修カリキュラムの受講(全分野・認定専門共通)
- 臨床認定カリキュラムの受講(分野別)
- 日本理学療法学会研修大会への参加

①指定研修カリキュラムの受講

- ・本会作成の研修カリキュラムを e ラーニングで受講してください。
- ・12 コマ(1 コマ 90 分)の全分野共通の研修カリキュラムとなり、同年度内に全てのコマの履修が必要です。
- ・全分野共通のため、複数分野申請の場合は 1 回の受講で結構です。
- ・**自身が申請する日までにマイページに履修登録が完了している必要があります**(反映目安:修了後 2~3 日後反映)。
- ・受講後 5 年間*有効です。
- ・認定・専門理学療法士新規取得のための要件のため、ポイント・点数は加算されません。

②臨床認定カリキュラムの受講

- ・申請を希望する分野を開講している教育機関で受講してください。開講日程、研修形式は教育機関が決定します。
- ・分野別のカリキュラムとなり、必須科目 15 コマ、選択科目 5 コマ以上の計 20 コマを受講してください。
(選択科目のコマ数は教育機関にて決定するため、受講者は選択できません)
- ・マイページからの受講申し込みはできません。教育機関へ直接お問い合わせ・お申込ください。
- ・**申請する前年度までに受講が完了している必要があります。**
- ・受講後 5 年間*有効です。
- ・認定・専門理学療法士新規取得のための要件のため、ポイント・点数は加算されません。

③日本理学療法学会研修大会への参加

- ・毎年 5 月頃に開催される日本理学療法学会研修大会へ参加してください。
- ・**自身が申請する日までにマイページに履修登録が完了している必要があります**(反映目安:受講後 1~2 か月後反映)
- ・受講後 5 年間*有効です。
- ・認定理学療法士(新規)の申請要件として申込した場合は、ポイント・点数は加算されません。

※受講後 5 年間の有効期限:2022 年 4 月以降かつ、開催日(履修日)から 5 年後の前日までとします。

例:履修日:2022 年 7 月 5 日の場合、有効期限:2027 年 7 月 4 日

認定試験

- ・全国 47 都市における会場での筆記試験を実施します。
試験問題は五者択一、マークシート形式です。(理学療法士国家試験の形式に準拠)
- ・指定研修カリキュラム・臨床認定カリキュラム(必須科目)の各シラバスに準じた問題が出題されます。
指定研修カリキュラム 12 科目の中から 9 問、臨床認定カリキュラムの必須科目 15 科目から 15 問の計 24 問です。
- ・例年 12 月頃の実施予定です。

認定理学療法士の申請

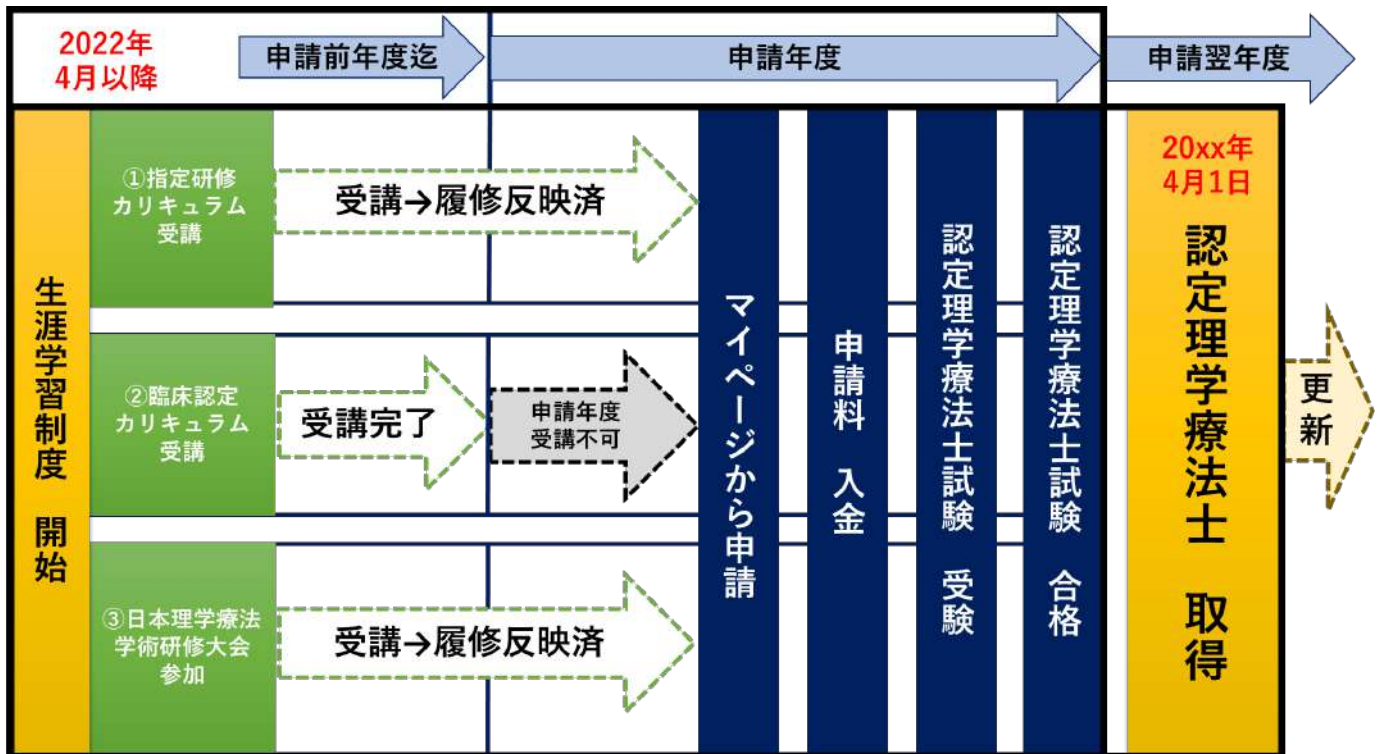
申請方法

- ・申請時期は、例年 8 月 1 日～8 月 31 日とします。(初回申請は、2023 年 8 月)
- ・申請要件を満たすと、マイページより申請が可能です。

申請料

- ・一分野につき 10,000 円(税別)
同時に申請できる分野数は 3 分野までです。

申請のフロー



専門理学療法士 申請要件

以下の要件をすべて満たせば、マイページより申請が可能となります。

- 指定研修カリキュラムの受講(全分野・認定専門共通)
- ブロック学会の参加
- 都道府県士会学会の参加
- 日本理学療法学会連合^注の会員団体が主催の学術大会での発表
- 査読付き原著論文業績

①指定研修カリキュラムの受講

- ・本会作成の研修カリキュラムをeラーニングで受講してください。
- ・12コマ(1コマ90分)の全分野共通の研修カリキュラムとなり、同年度内に全てのコマの履修が必要です。
- ・全分野共通のため、複数分野申請の場合は1回の受講で結構です。
- ・**自身が申請する日までにマイページに履修登録が完了している必要があります**(反映目安:修了後2~3日後反映)
- ・受講後5年間^{*}有効です。
- ・認定・専門理学療法士新規取得のための要件のため、ポイント・点数は加算されません(受講歴のみ登録される)。

②ブロック学会の参加

- ・ブロック主催の学術大会への参加を要件とします(発表は要件に含みません)。
ブロックとは、北海道ブロック、東北ブロック、関東甲信越ブロック、東海北陸ブロック、近畿ブロック、中国ブロック、四国ブロック、九州ブロックを指します。
- ・**自身が申請する日までにマイページに履修登録が完了している必要があります。**
(マイページ反映に数か月かかる場合もあるため、申請年度に参加する場合は事前に確認してください。)
- ・専門理学療法士(新規)の申請要件として申込した場合は、ポイント・点数は加算されません。
- ・参加後5年間^{*}有効です。
- ・日本理学療法学会連合の会員団体が主催の学術大会への参加は要件に含まれません。

③都道府県士会学会の参加

- ・都道府県士会主催の学術大会への参加を要件とします(発表は要件に含みません)。
- ・**自身が申請する日までにマイページに履修登録が完了している必要があります。**
(マイページ反映に数か月かかる場合もあるため、申請年度に参加する場合は事前に確認してください。)
- ・専門理学療法士(新規)の申請要件として申込した場合は、ポイント・点数は加算されません。
- ・参加後5年間^{*}有効です。
- ・日本理学療法学会連合の会員団体が主催の学術大会への参加は要件に含まれません。

④日本理学療法学会連合の会員団体が主催の学術大会での発表

- ・日本理学療法学会連合の会員団体が主催の学術大会での発表を要件とします(参加は要件に含みません)。
- ・筆頭演者のみ対象です。共同演者は含みません。
- ・発表の種別(口述・ポスター)や分野に即した内容かどうかは問いません。
- ・**自身が申請する日までにマイページに履修登録が完了している必要があります。**
(マイページ反映に数か月かかる場合もあるため、申請年度に参加する場合は事前に確認してください。)
- ・発表後5年間^{*}有効です。

※5年間の有効期限:2022年4月以降かつ、開催日(履修日)から5年後の前日までとします。

例:履修日:2022年7月5日の場合、有効期限:2027年7月4日

注:日本理学療法学会連合の会員団体は、<https://www.jspt.or.jp/> を参照。

⑤ 査読付き原著論文業績

- ・点数基準表における協会が指定する英文雑誌 A、英文雑誌 B、和文雑誌に、協会が認める期間に採択もしくは掲載されたものが対象です。
- ・査読ありの原著論文のみ対象です。(システムティックレビューは、その他のカテゴリーのため対象外)
- ・**申請日までにマイページへ登録が完了している必要があります。**
- ・専門理学療法士(新規)の申請要件として使用する場合は、自身にてマイページより対象論文を登録申請してください。(本会で申請内容を承認後、マイページへ反映されます)
- ・登録理学療法士取得前の採択、もしくは発行された論文でも、協会が定める有効期間に含まれている雑誌であれば、いつの業績であっても申請要件として使用可能です。

口頭試問

概要

申請後、当該年度の 12 月頃に口頭試問を行います(対面にて、2~4 都市にて実施予定)。

2 名の口頭試問官による質疑を行います。

受験者は、予めショーケースポートフォリオを作成の上、提出してください。

提出時期や方法、指定書式については、決定次第公開いたします。

口頭試問では提出したショーケースポートフォリオ、論文の内容に基づいて、理学療法学としてより学問的発展を倫理的かつ科学的に実践できる能力を問います。

ショーケースポートフォリオについて

1. 取り上げる事例は自らの活動状況を反映し、かつ理学療法士としての専門的動向を踏まえた内容としてください。
2. ショーケースポートフォリオの事例は、当該専門分野における以下の内容とし、いずれか一つを提出してください。
 - ① 理学療法を効率よく実践するための知識と技術を示す事例
例) 当該分野の理学療法の実践例、同様な症例を複数集めた検討例、地域に介入した事例など。
 - ② 理学療法学としてより学問的発展を倫理的かつ科学的に実践できる能力を示す事例
例) 当該分野の研究成果、教育活動を示すものなど。
3. 原則、自ら主体的に経験した事例について記載してください。複数のメンバーで関わった事例は、自らの役割等を明記した上で提出することは可能とします。
4. 申請する専門分野に則した事例であり、指定の書式^{*}を用いて報告をしてください。
5. 書式の構成内容は、分野名、表題、CoverLetter、事例提示、考察、NextStep、参考文献とし、A3 の用紙に収めてください。
6. Cover Letter にはショーケースポートフォリオの事例を選択した理由や検討課題を抽出するに至った過程や時期、事例に対する思い等を記載してください。
7. 事例の提示では、自分の思考経過を記載し、理学療法の実践や理学療法学の学問的発展の倫理的かつ科学的実践において自らが工夫した経過・結果が分かるように記載してください。その際、様々な分析方法や思考の枠組みを適用しながら実践したことを記載してください。
8. 事例の考察には、実践した具体的内容(経過や問題分析から解決に至るプロセス)に対する自己省察と、文献で与えられる枠組みに基づいた学術的考察をバランスよく記載してください。
9. 個人情報の匿名化の厳守かつ、事例の特異的な内容表現については第三者(評価者)に理解できるよう説明的な言

葉を添えて記載してください。

10. 本文の記載については一般的な論文執筆規定に従ってください(初出自の略語とフルスペルの併記等)。

11. 本文と図表の関係がわかるように記載してください。

※ショーケースポートフォリオの雛形

分野名: _____ 「表題 _____」	所属 _____	氏名(_____)
<Cover Letter>		
ポートフォリオの事例を選択した理由(なぜこの事例が当該専門分野において、自分の能力(高水準の理学療法を効率よく実践するための知識と技術を深め、理学療法学としてより学問的発展を倫理的かつ科学的に実践できる能力)を示す事例といえるのか)や検討課題を抽出するに至った過程、事例に対する思いといった読者に対する導入部分をここに記載してください。		
<small>事例の提示を行います。 自分の思考経過を記載し、理学療法の実践や理学療法学の学問的発展の倫理的かつ科学的実践において自らが工夫した経過・結果が分かるように記載してください。その際に独りよがりの実践ではなく、様々な分析方法や思考の枠組みを適用しながら実践したことを記載してください。個人情報(匿名化)の厳守かつ、事例の特異的な内容表現については第3者(評価者)に理解できるよう説明的な言葉を添えて記載すること。</small>		
<考察>		
実践した具体的内容(経過や問題分析から解決に至るプロセス)に対する自己省察と、文献で与えられる枠組みに基づいた学術的考察がバランスよく記載されること。		
<Next Step>		
この事例の経験を踏まえて、今後どのように自分自身の理学療法学の実践をブラッシュアップしていくかについて、考察と必ず項目を分けて、新たな課題および目標を記載してください。		
<参考文献>		
参考にした文献名を記載してください		

専門理学療法士の申請

申請方法

- ・申請時期は、例年 8 月 1 日～8 月 31 日とします。(初回申請は、2023 年 8 月)
- ・申請要件を満たすと、マイページより申請が可能です。
- ・ショーケースポートフォリオの提出は、上記の申請者を対象に別途提出を依頼する予定です。

申請料

- ・一分野につき 10,000 円(税別)
 同時に申請できる分野数は 3 分野までです。

申請のフロー

